

B5用紙

(個人)

(報告 田 中)

山(山域・ルート) 白毛門、笠ヶ岳、朝日岳(谷川)

【日時】23年 8月12日(金)(泊 1日)

【メンバー】

田 中 (計 1 名)

【行動記録】

自宅1時発ー東松山I. Cー水上I.
Cー土合登山口(3:40着ー4:45
発)ー白毛門(7:47)ー笠ヶ岳(8:
55)ー朝日岳(10:24)ー笠ヶ
岳(12:01)ー白毛門(12:5
7)ー土合口(15:30)

上り 5時間15分 下り 5時間

【装備・食料等】

携帯電話、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、救急薬、ツエルト

水(2.5リットル)、食事(昼食)、行動食

【感想】

平成18年秋、白毛門に登った。山登りもやっと習慣づいた頃で、不安の中での山歩きで、下山途中で山師に一人会った他、ハイカーとは会わなかった。根っこだらけの下りでは何度も転んだ。6時間の行程であったが、今回はプラス4時間以上でやはり不安はあった。土合口の広い駐車場は出発する時、10台以上の車があり賑やかだった。前回見た朝焼けで美しかった谷川岳は、山頂部分が雲で覆われ、全容は見せてくれなかった。途中、二組のグループに道を譲られたが、白毛門の山頂が近づいてきた時、少し前に出発した3、40代の男女5人のグループが遥か上方で手を振ってくれた。このグループは、私が駐車場に戻ってきた時、反対側から歩いてきたので、清水峠越えをして来たものと思われるが、その健脚ぞろいに感心した。白毛門から先は、谷川方面から切れることなく流れてくるガスで展望はなかったが涼しかった。朝日岳から下りに入ると、天気はよくなってきて、戻りの笠ヶ岳からは展望が楽しめた。朝日岳のお花畑もシモツケ、ウツボグサ、ニッコウキスゲ等種類が多く綺麗だった。心配していた雷雨に遭わずに済んだのが何よりだった。

朝日岳(標高1945.3m)

